

TRADE



MARK

カルミン頭痛歯痛



第2類医薬品

【成分・分量】 1日量(2包) 中
 アセトアミノフェン………600mg
 エテンザミド……………500mg
 無水カフェイン………100mg
 添加物として、ステアリン酸Mg、ヒドロキシプロピルセルロース、トウモロコシデンプン、セルロース、乳糖を含有する。

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神經痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

【用法・用量】

- | | | |
|------------|---------|------|
| 15歳以上 | ……………1回 | 1包 |
| 11歳以上15歳未満 | ……………1回 | 2/3包 |
| 7歳以上11歳未満 | ……………1回 | 1/2包 |
| 3歳以上7歳未満 | ……………1回 | 1/3包 |
- 3歳未満は服用しないこと。

1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさせて服用する。服用間隔は6時間以上おくこと。

* 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用せること。

【保管及び取扱い上の注意】

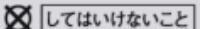
- (1) 直射日光の当たらない温氣の少ない涼しい所に保管してください。(2) 小児の手の届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 配置期限を過ぎた製品は服用しないでください。

2包入 ¥200.

製造販売元 大峰堂薬品工業株式会社

奈良県大和高田市根成柿574

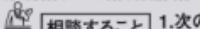
お問い合わせ先 消費者相談窓口 電話 0745-22-3601
 受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)



△《使用上の注意》 解熱鎮痛薬

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1.第一次は服用しないこと (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。2.本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬 3.服用前後は飲酒しないこと 4.長期連用しないこと



1.第一次は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2)妊娠又は妊娠していると思われる人。(3)水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)。(4)高齢者。(5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(6)次の診断を受けた人。心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2.服用後、右記の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この袋を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
そ の 他	過度の体温低下

症状の名称

ショック
 (アナフィラキシー)
 皮膚粘膜眼症候群(ステインズ・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症

発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

肝機能障害
 発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(筋肉が痛む)、下痢等があらわれる。

腎障害
 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

間質性肺炎
 息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3.5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この袋を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

副作用被害救済制度
 電話 0120-149-931

配置期限 2020.2 CGF

2包入(1包0.9g×2) ¥200.

奈良9-129-2巻 AS-15A

